



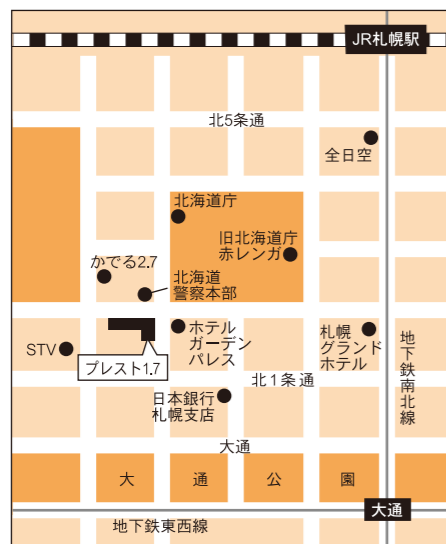
## 【公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構とは…】

平成9年5月、アイヌ文化の振興等を行い、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現と、我が国の文化の多様な発展を図ることを目的とする「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定され、同年7月から施行されました。

当財団は、平成9年7月、北海道札幌市内に事務所を、同年9月には東京都内にアイヌ文化交流センターを開設し、この法律に基づき、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発などの事業を実施しています。

### 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

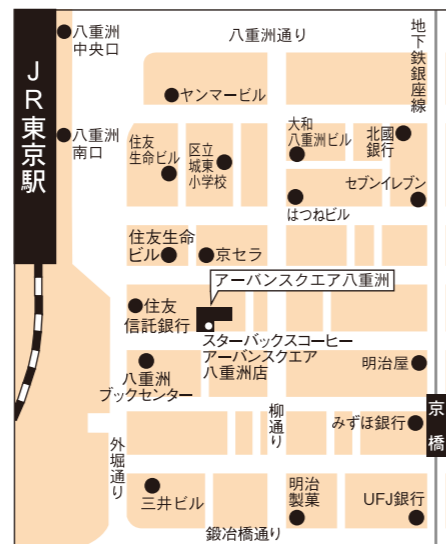
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7(5階)



The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture (FRPAC)  
Presto 1.7 (5F), Kita 1, Nishi 7, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan  
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181  
ホームページ <http://www.frpac.or.jp/>  
e-mail : [ainu@frpac.or.jp](mailto:ainu@frpac.or.jp)

### アイヌ文化交流センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号 アーバンスクエア八重洲(3階)



Ainu Culture Center, Tokyo  
Urban-Square-Yaesu (3F), 4-13, Yaesu2, Chuo-ku, Tokyo 104-0028 Japan  
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155  
e-mail : [acc-tokyo@frpac.or.jp](mailto:acc-tokyo@frpac.or.jp)

平成25年度

7月▶9月(Vol.2)

# アイヌゴウジツ 講座

講師 木村 多栄子



Vol.2

design by taeco kimura  
文様デザイン

### STVラジオで放送中

◆本放送 毎週日曜日 あさ 7:00~ 7:15  
◇再放送 毎週土曜日 よる 23:00~23:15  
(平成24年10月6日より放送時間が変わりました)

平成25年度

7月▶9月(Vol.2)

# アイヌゴウシキ

## 講座

講師 木村 多栄子

Vol.2



design by taeco kimura

放送内容はインターネットでも配信しています。

STVホームページ <http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/index.html>

## 講師のプロフィール

### 木村多栄子

母系がアイヌの家庭に生まれる。三歳までは沙流郡平取町ペナコリに住み、両親と祖母のいる姉茶に移り住む。幼い頃は共働きの両親に代わって、祖母に育てられ、生活の中にはアイヌ文化が息づいていた。思春期の頃に「アイヌ」から離れ20代の初めに関西圏へ移り住み、改めて北海道を見つめ直すことになった。浦河で機動訓練織布科への参加をきっかけに本格的にアイヌに伝わる手仕事を始める。関西から東京都にあるアイヌ文化交流センターに通いアイヌ語や着物制作を学び、祖母、母などファミリー三世代にわたる展覧会を開催(名古屋、佐渡島、札幌など)する。また、大阪人権博物館、国立歴史民俗博物館において作品が常設展示、NHKのcool 北海道のタイトルバック、映画シネアップソロの監督を務めるなど多岐にわたって活動中。伝承者育成事業 第1期修了生。



### 協力者の紹介



ほり えつ こ  
堀 悦子

浦河町姉茶に生まれる。姉が阿寒湖に嫁に行ったのがきっかけとなり、その後、二風谷で民芸店をする合間にムックリの練習をしたり、本を読んだり、行事に参加して興味を持ち始める。姉茶に戻り、祖母とともにアイヌ文化伝承の活動を始める。北海道ウタリ協会(1978年当時)に入会して、歌や踊り、手仕事、料理等多くの技術を体得。現在、アイヌ生活相談員として活動しながら、キロロアの講師を務めている。



とお やま  
遠山 サキ

アイヌ文化全般にわたる知識と技能・技術を体得した伝承者であり、昭和35年、姉茶民芸品研究会設立以来、アイヌ古式舞踊の伝承・保存活動に従事するとともに、自らもアイヌ文化の振興と伝承・保存に尽力した。また、機動職業訓練織布科、浦河アイヌ語教室、財団法人アイヌ民族博物館の職員研修などでは、講師として後進の指導育成に取り組んできた。現在、大学や各団体、日本のみならず、海外からも呼ばれ自らの生い立ちやアイヌ文化など講演し、アイヌ文化の普及啓発に大きく貢献している。

### ■支援研究者

おお た みつる  
太田 満

北海道赤平市生まれ。旭川アイヌ語教室等でアイヌ語教育に努める。現在、(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構が実施している指導者育成事業、語り部育成事業(旭川・浦河)の講師として、アイヌ語の指導にあたっている。

### ■支援研究者

おお の てつ ひと  
大野 徹人

香川県出身。高校時代にアイヌ語に関心を持ち、独学で勉強を始める。2004年に様似町に移住し、同町アイヌ生活相談員に就く。そのかたわら道内各地でアイヌ語の講師を務める。

### 【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言(浦河の方言)をベースにしています。

## アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	LESSON	テーマ	ページ
7月	7日	14	どこに?—疑問文(2)	4
	14日	15	どこへ、どこから—疑問文(3)	6
	21日	16	お前達かと二つの私達が—人称接辞主格複数	8
	28日	17	したい、したくない—助動詞(1)	10
8月	4日	18	命令文と人称接辞目的格(1)	12
	11日	19	名詞の概念形と所属形(1)	14
	18日	20	名詞の概念形と所属形(2)	16
	25日	21	場所名詞と位置名詞	18
9月	1日	22	所有に関する二つの表現と親族名称	20
	8日	23	あなた、あなた達—人称接辞二人称敬称	22
	15日	24	レシピ、マニュアルのアイヌ語—不定人称	24
	22日	25	人称についてのまとめと復習	26
	29日	26	課外授業	28



### ポスター写真の山について

かむいだけ  
神威岳は、北海道広尾郡大樹町と浦河郡浦河町とにまたがっている山です。日高山脈南部にあり標高1,600mの威風堂々とした山容で、南にあるソエマツ岳、ピリカヌブリとともに南日高三山と呼ばれています。さらに日本三百名山にも選定されています。語源はアイヌ語で「神の山」を意味する「カムイ・ヌプリ」から由来しています。

poster design by taeco kimura

## 例文



1. A: タネ ネイタ エアン?  
Tane neyta e=an ?

今どこにあんた住んでいるの?

B: ウララペッコタン タ クアン。  
Urarpetkotan ta ku=an .

浦河に私は住んでいます。

2. A: ヘルムン ネイタ アン?  
Herumun neyta an ?

ネズミはどこにいるの?

B: チセ オッタ アン。  
Cise otta an .

家にいる。

A: タパン チセ オッタ アン?  
Tapan cise otta an ?

この家にいる?

B: テエタ オカイ コルカ タネ イサム。  
Teeta okay korka tane isam .

以前は(複数)いたけど今はいない。

3. A: ヌマン タパン タ カシ クヌカル。  
Numan tapan ta kasi ku=nukar .

昨日ここにお菓子を私見たんだけど。

ネイタ アン?  
Neyta an ?

どこにあるの?

B: トアン タ アン ナ。  
Toan ta an na .

あそこにあるよ。

トアン スウォフ オシケ タ アン。  
Toan suwop oske ta an .

あの箱の中にある。

## 単語



アイヌ語		品詞	日本語訳
ウララペッコタン	Urarpetkotan	固有名詞	浦河の町
オシケ	oske	位置名詞	~の中
オッタ	otta	位置名詞+後置詞	~に、~で (<or ta )
カシ	kasi	名詞	お菓子
コタン	kotan	場所名詞	町、村

アイヌ語		品詞	日本語訳
コルカ	korka	接続助詞	~(だ)が、~(だ)けれど
スウォフ	suwop	名詞	箱
タ	ta	後置詞	~に、~で
タパン	tapan	代名詞	ここ (<tapan i )
チセ	cise	名詞	家
トアン	toan	代名詞	あそこ (<toan i )
ヌカル	nukar	他動詞	~を見る
ネイタ	neyta	副詞(疑問詞)	どこ
ヘルムン	herumun	名詞	ネズミ

## 今日の学習



## 1. 後置詞

日本語では

私は浦河の町でネズミを見ました。

のように「は」、「で」、「を」といった言葉を用いて文の中での単語の意味役割を示します。この日本語をアイヌ語にすると

ウララペッコタン タ ヘルムン クヌカル。

Urarpetkotan ta herumun ku=nukar .

となります。「で」に当る言葉として **タ ta** が日本語と同じように用いられていますが、このような言葉を「後置詞」と呼びます(注)。但し先のアイヌ語文には「は」や「を」に当る言葉はありません。このように日本語とアイヌ語が必ずしも対応するわけではないので注意して下さい。

(注) 国文法では「格助詞」と呼び、アイヌ語でも多くの人がそのままこの文法用語を用いています。

## 2. otta について

例文2に

タパン チセ オッタ アン?

Tapan cise otta an ?

とあります。この **オッタ otta** も先に学んだ **タ ta** とほぼ同じ意味で用いられます。実はこの **オッタ otta** は **オル or** と **タ ta** という二つの単語で、**オル or** は「~の中」、「~の所」という意味の**位置名詞**と呼ばれる名詞の一種です。節を付けて一語一語ゆつくり発音される時など **オルタ orta** が聞かれる事もありますが、通常の発音では **t** の前の **r** は発音の類似もあって **t** に同化され **オッタ otta** と発音されるのです。

「**オル or+後置詞**」の形になっているものは基本的にどのような言葉の後でも用いる事ができます。それに対して **タ ta** という**後置詞**単独の形は**文法的な場所の概念**を持つ名詞の後にしか用いる事ができません。

## 3. 文法的な場所の概念

例えば **cise** 「家」と **kotan** 「村」という二つの単語を比較すると、「家に」と言う時 **cise otta** のように「**or+後置詞**」の形しか用いられないのに対し、「村に」と言う時には **kotan otta** と **kotan ta** のように「**or+後置詞**」の形と**後置詞**単独の形のどちらを用いても構いません。後者の **kotan** のような性質を「**文法的な場所の概念**」と呼びますが、それを持つものは以下の通りです。

## ① 場所名詞

## ② 場所の名詞

## ③ 位置名詞

①③については後の課で詳しく学んでいきます。ここでは②に関連して一つだけ、「よく知られた地名は場所の名詞として扱われる」という事だけ述べておきます。

## 例文



1. A: サメ アナクネ アネサル オレン オマン ナ。  
Same anakne Anesar oren oman na.

サメさんは浦河の町の  
中心へ行くんだよ。

エアニ アナクネ エノン エオマン？  
Eani anakne enon e=oman ?

あんたはどこへ行くの？

B: オニウシ オレン クオマン。  
Oniusi oren ku=oman.

私は荻伏へ行く。

2. A: オノン エエク？  
Onon e=ek ?

あんたはどこから来たの？

B: アネサル オルワ クエク。  
Anesar orwa ku=ek.

姉茶から来ました。

A: ハンケコ！  
Hankeko!

遠いところから！

B: クールドライヌ ワ タパン チセ パクノ コタン ペカ クアツカシ。  
Ku=ruturaynu wa tapan cise pakno kotan peka ku=apkas.

私は道に迷ってこの家まで町じゅう私は歩きました。

A: ハイポー！ イオクヌカ！  
Haypo! Iokunnuka!

あらー！かわいそうに！

3. A: サメ、ネオルパクノ エオマン？  
Same, neorpakno e=oman ?

サメさん、あんたどこまで行くの？

B: オニウシ パクノ クオマン。  
Oniusi pakno ku=oman.

私は荻伏まで行く。

A: クアニ カ パクノ クオマン ワ。  
Kuani ka pakno ku=oman wa.

私もそこまで行くよ。

## 単語



アイヌ語		品詞	日本語訳
アナクネ	anakne	副助詞	～というものは
アネサル	Anesar	固有名詞	姉茶(あねちゃ)(他に Raypet の名もある。)
アツカシ	apkas	自動詞	歩く
イオクヌカ	iokunnuka	間投詞	かわいそうに、お気の毒に
エアニ	eani	人称代名詞	あんた、お前
エノン	enon	副詞(疑問詞)	どこへ

アイヌ語		品詞	日本語訳
エン	en	後置詞	～へ
オニウシ	Oniusi	固有名詞	荻伏(おぎふし)
オノン	onon	副詞(疑問詞)	どこから
オルワ	orwa	位置名詞+後置詞	～から、～の所から
オレン	oren	位置名詞+後置詞	～へ、～の所へ
クアニ	kuani	人称代名詞	私
ネオルパクノ	neorpakno	副詞(疑問詞)	どこまで
ハイポ	haypo	間投詞	あらー
パクノ	pakno	後置副詞	～まで
ハンケコ	hankeko	副詞	とても遠く
ペカ	peka	後置詞	～の(広い範囲)を
ルードライヌ	ruturaynu	自動詞	道に迷う
ワ	wa	後置詞	～から

## 今日の学習



## 1. 後置詞と後置副詞

日本語の「てにをは」に当る言葉として後置詞が用いられる事を前回学びました。今回の例文では エン en ワ wa ペカ peka がそれに当たります。それと共に パクノ pakno という後置副詞も用いられています。これはアイヌ語で日本語の「てにをは」に当る言葉の全てが後置詞という品詞に当たらない事を示しています。後置詞と後置副詞の違いは、

## ①「文法的な場所の概念」を持たない名詞の後に用いられる場合、後置詞は

トアン チセ オレン クオマン。 Toan cise oren ku=oman.  
「あの家へ私は行く。」

のように必ず「オル or+後置詞」の形にしなければならないが、後置副詞は

トアン チセ パクノ クオマン。 Toan cise pakno ku=oman.  
「あの家まで私は行く。」

のように普通は位置名詞 オル or を使いません。

## ②後置詞は単独で用いる事ができないのに対し、後置副詞は

チセ アシ ワ アン。 パクノ クオマン。 Cise as wa an. Pakno ku=oman.  
「家が建っている。そこまで私は行く。」

のように単独で使う事ができます。

ただし後置詞でも オル or と共になら

オルワ クエク。 Orwa ku=ek. 「そこから来る。」

のように言えます。

## 2. 副助詞 アナクネ anakne

多くのものから誰か、あるいは何かを取り立てて「他の人、物はいざ知らずこれこそ」と言いたい時に用いられます。現在あたかも日本語の「は」の様に理解されていますが、主語となる言葉だけでなく

サケ アナクネ ヘンネ クク。 Sake anakne henne ku=ku.

酒というものを私は飲まない。

というように、目的語となる言葉とも用いられますので、注意して下さい。

このレッスンでは複数の誰かを対比させるため「～は～、～は～」という構文になっていますが、これも各文中で上に記したような取り立てをしているのです。

## 3. 人称代名詞

レッスン10で、アイヌ語では人称を表すのに人称接辞を使う事を学びました。これは「私」のような人称代名詞を使う日本語とは異なります。しかしアイヌ語にも人称代名詞はあります。今回の例文の クアニ kuani エアニ eani がそれです。但しその使い方は日本語と異なります。ここでは アナクネ anakne カ ka のような副助詞と使われるという事を覚えましょう。例文で明らかかなように人称代名詞を用いても必要な人称接辞は省略されませんので注意してください。

## 例文



1.C: エノン エチパイエ ?  
Enon eci=paye ?

あんた達どこ行くの？

A: トケシイペアシ クシ タネ カイソオレン パイエアシ。  
Tokes-ipe=as kus tane Kaysor en paye=as .

(話し相手を含まない)私達は昼ごはん食べるに  
(話し相手を含まない)私達は浦河市街に行くの。

B: エアニ カ エオマン ?  
Eani ka e=oman ?

あんたも行く？

A: ヘタク パイエアン ノー !  
Hetak paye=an no !

さあ行きましょうよ。

C: ヘンネ 。 クコル ハボ ドラノ ラタシケップ チエ ワ 。  
Henne . Ku=kor hapo turano rataskep ci=e wa .

だめよ。私はお母さんと一緒にラタシケップを  
(話し相手を含まない私達は)食べるのよ。

2.A: タント ソンノ ケラアン ペ アネ ナ 。  
Tanto sonno keraan pe an=e na .

(話し相手を含む)私達は今日  
とても美味しい物沢山食べたね。

A! ネブ タ エエ カネ エアナ ?  
A ! Nep ta e=e kane e=an ya ?

あ!あんた一体何を食べてるの？

B: アー、タパンペ ソンノ ケラアン ワ 。  
A , tapanpe sonno keraan wa .

あー、これとても美味しいよ。

A: オーシペナ! タア タネポ イペアン ナ 。  
Ospena ! Taa tanepo ipe=an na .

あらまあ! たった今食事したんだよ。

## 単語



アイヌ語	品詞	日本語訳
アン	an=	人稱接辞 (話し相手を含めた)私達は、私達が
アン	=an	人稱接辞 (話し相手を含めた)私達は、私達が
アシ	=as	人稱接辞 (話し相手を含めない)私達は、私達が
チ	ci=	人稱接辞 (話し相手を含めない)私達は、私達が
エチ	eci=	人稱接辞 お前達は、お前達が
ハボ	hapo	名詞 お母さん
ヘタク	hetak	間投詞 (相手の行動を促し)さあ
カイソル	Kaysor	固有名詞 浦河町の市街地
ケラアン	keraan	自動詞 美味しい

アイヌ語	品詞	日本語訳
コル	kor	他動詞 ~を持つ
クシ	kus	接続助詞 (目的を示し)~(する)ため
オシペナ	ospena	間投詞 (驚いたり呆れた時の)おやまあ
ペ	pe	形式名詞 もの、事
ラタシケップ	rataskep	名詞 ラタシケップ(伝統的な料理の名)
ソンノ	sonno	副詞 とても、本当に
トケシイペ	tokes-ipe	自動詞 昼食を食べる
ドラノ	turano	後置副詞 ~と一緒に

## 今日の学習



## 1. 二つの「私達」について

アイヌ語には二種類の「私達」があります。つまり、①「話し相手を含めない私達」と②「話し相手を含める私達」です。これらの形は人稱接辞や人稱代名詞の形ではっきり区別され、①が一人称複数除外形、②が一人称複数包括形と呼ばれます。

## 2. 一人称複数の人稱接辞の特徴

先に説明した「話し相手を含めない私達」、つまり一人称複数除外形の人稱接辞と「話し相手を含む私達」、つまり一人称複数包括形の人稱接辞は「私達は」、「私達が」という主格の場合、自動詞に付くか他動詞に付くかによってそれぞれ違った形をとります。つまり例文に見られるように、

## 1. 一人称複数形除外形

自動詞	イペアシ	ipe=as	「(相手を含めない)私達が食事する」
	パイェアシ	paye=as	「(相手を含めない)私達が行く」
	トケシイペアシ	tokes-ipe=as	「(相手を含めない)私達が昼食を食べる」
他動詞	チエ	ci=e	「(相手を含めない)私達が~を食べる」

## 2. 一人称複数形包括形

自動詞	イペアン	ipe=an	「(相手を含める)私達が食事する」
	パイェアン	paye=an	「(相手を含める)私達が行く」
他動詞	アンエ	an=e	「(相手を含める)私達が~を食べる」

と、自動詞の場合には①なら アシ =as、②なら アン =an が語尾に付きますし、他動詞の場合には①なら チ ci=、②なら アン an= が語頭に付きます。特に自動詞の場合には人稱接辞が語尾に付くので気を付けねばなりません。気を付けるあまり他動詞まで間違えた人稱接辞を使ってしまうがちなので、充分注意しましょう。また以上の事からお分かりのように正しく人稱接辞を使うためにはその動詞が自動詞なのか他動詞なのかをきちんと覚えねばなりません。

尚、一人称複数形の人稱接辞と二人称複数形の人稱接辞 エチ eci は特に自動詞と使われる場合、単数形と複数形があれば必ずその複数形と使われます。(また研究者によっては一人称複数除外形を単に「一人称複数」、一人称複数包括形を「四人称」と呼びます。これは文法の学習をある程度進めた場合、方言によってはとても便利な分類と思われませんが、現時点ではそれを採用せず、後で必要な時に解説する事になるでしょう)

## 3. 後置副詞 ドラノ turano を使った時の注意

これまでアイヌ語の動詞は必ず必要な人稱接辞が付く事を学びました。しかし例文1の「私はお母さんと一緒にラタシケップを食べる」のように誰かと一緒に動作する事を表現する時、日本語に引張られて間違えないよう注意が必要です。例文では他の人に「私」と「私のお母さん」がラタシケップを食べると言っているから人稱接辞は「(話し相手を含めない)私達が」を意味する チ ci= が使われています。

## 4. 勧誘の表現

これまで「またお会いしましょう」という意味の スイ ウヌカラン ノー! Suy unukar=an no ! という挨拶を使ってきました。また今回の例文1に「さあ行きましょう」という意味の ヘタク パイエアン ノー! Hetak paye=an no ! という表現がありました。ノ no は「~(し)ましょう」という意味の勧誘の終助詞ですが、これらに現れる アン =an という人稱接辞は「(話し相手を含む)私達が」という意味なのです。二つの文を直訳すると「また(話し相手を含む)私達は会いましょう」、「さあ(話し相手を含む)私達は行きましょう」となるのです。

## 例文



1. A: クイペ ルスイ ワー。ネッカ クエ ルスイ。  
Ku=ipe rusuy wa. Nepka ku=e rusuy. 私お腹がすいたよー。  
何か私は何か食べたい。
- B: クアニ アナクネ ワッカ クク ルスイ。  
Kuani anakne wakka ku=ku rusuy. 僕はのどが渴いた。
- C: クーラム! タネ クコル チセ オッタ シレパアン ナ。  
Kuram! Tane ku=kor cise otta sirepa=an na. おやまあ!  
もうすぐ私の家に着くからね。
2. A: 悦子 イェ プ クエラマン ルスイ。  
悦子 ye p ku=eraman rusuy. 悦子さんが言った事知りたいなあ。
- B: クコチャン。  
Ku=kocan. 私はそれを断る。
3. A: ヌマン クヌカル クル ネン ネ ヤ エエラムアン ルスイ?  
Numan ku=nukar kur nen ne ya e=eramuan rusuy? 昨日私が会った人誰かあんた知りたくない?
- B: ヘンネ。  
Henne. いいや。
- A: クホク ペ エヌカンスイ?  
Ku=hok pe e=nukar rusuy? 私が買った物あんた見たい?
- B: クモンライケ カネ クアン クシ  
Ku=monrayke kane ku=an kus 私は仕事してるから
- タネ クヌカンスイ カ ヘンネ キ。  
tane ku=nukar rusuy ka henne ki. 今私はそれを見たくない。

## 単語



アイヌ語		品詞	日本語訳
イエ	ye	他動詞	～を言う
エラムアン	eramuan	他動詞	～を知る、理解する
クシ	kus	接続助詞	(理由、原因を示し)～(だ)から
クラム	kuram	間投詞	(驚いたり呆れた時に)おやまあ
クル	kur	形式名詞	人、男
コチャン	kocan	他動詞	～を嫌う、～を断る
シレバ	sirepa	自動詞	到着する
ヌカル	nukar	他動詞	①～を見る ②～に会う
ネッカ	nepka	名詞+副助詞	何か
プ	p	形式名詞	もの、事
ホク	hok	他動詞	～を買う

アイヌ語		品詞	日本語訳
モンライケ	monrayke	自動詞	働く
ヤ	ya	接続助詞	～か
ルスイ	rusuy	助動詞	～(し)たい
ワッカ	wakka	名詞	水

## 今日の学習



## 1. 助動詞

助動詞は必要な人称接辞をとった動詞の後に人称接辞なしで使われます。また助動詞は必ず動詞と共に使われ、単独で使う事はできません。

今回の例文1を見ると

クイペ ルスイ ku=ipe rusuy  
クエ ルスイ ku=e rusuy  
クク ルスイ ku=ku rusuy

ですが、太字で示した ルスイ rusuy が助動詞です。ipe ipe e e ク ku という動詞に ク ku=「私が」という人称接辞が付いているのに、助動詞 ルスイ には付いていない事が分かるでしょう。単に「私がしたい」と言いたい時には クキ ルスイ ku=ki rusuy であり、やはり「～をする」という意味の他動詞 キ ki の後に ルスイ rusuy が使われる事になります。

尚、動詞と助動詞が一体化して一つの動詞となる事もあります。こういう場合特に主語が「私達」、つまり一人称複数の場合 イベルスピアシ iperusuy=as とか イベルスピアン iperusuy=an となります。

## 2. 欲求、拒否を表わす助動詞

ルスイ rusuy はこれまで見た様に「～(し)たい」の意味を持つ助動詞です。これに対して「～したくない」と言いたい時は「henne+動詞+rusuy」あるいは「動詞+rusuy ka henne ki」の形で表現します。これとよく似た「～か嫌である」という意味の拒否の助動詞があります。kocan は例文では他動詞ですが、助動詞としても用いる事ができます。

## 3. カ ヘンネ キ ka henne ki について

カ ヘンネ キ ka henne ki は副助詞+副詞+他動詞で「～をしない」という表現ですが、例文3の「…クヌカンスイ カ ヘンネ キ …ku=nukar rusuy ka henne ki」のように動詞、あるいは助動詞の後に助動詞的に用いられます。これまで「～しない」という時には日本語とは異なる語順に注意しなければなりませんでしたが、カ ヘンネ キ ka henne ki を「～ない」と覚えれば例えば

クモナ カ ヘンネ キ。Ku=mona ka henne ki. 「私は座らない」

と日本語の発想で言葉を並べる事ができます(注)。また

コンプ ネ カ ヘンネ キ。Konpu ne ka henne ki. 「コンプではない」

のように状態を表わす文では

コンプ ネ カ ヘンネ ネ。Konpu ne ka henne ne.

のように カ ヘンネ ネ ka henne ne を用いる事もできます。

(注)現在他方言ではこの形式を使って作文する例が多いように思いますが、アイヌ語の学習環境がまだまだ劣悪な現時点での応急手段としては有効でも、自動詞における一人称複数の人称接辞の位置など日本語と全く同じ語順になどしようもないので、学習能力に優れた若い人達はアイヌ語と日本語は違う言語と割り切って学んだ方が良いでしょう。

## 4. 形式名詞

形式名詞とは意味的に名詞だが、独立して使えない言葉の事をいいます。

例えば「事」、「物」あるいは人に関して「奴」は日本語では名詞であり、「事は急を要する」、「物をよく知っている」と主語や目的語になったり「奴」とそれだけで使えます。一方アイヌ語で先の日本語を意味する ペ はそういう使い方ができず、「クエラマン ペ ku=eraman pe 私が知っている事」、「クヌカル ペ ku=nukar pe 私が会った奴」と動詞の後ろ、あるいは「クホク ルスイ ペ ku=hok rusuy pe 私が買いたい物」と助動詞の後に使われるだけです。このペ pe は子音の後に使われる形で、母音の後には プ p となります。

「人」を意味する クル kur も先の ペ pe などと同じように使われます。「人」に関しては名詞として アイヌ aynu があり、こちらは文中の主語や目的語、あるいは単独で使えます。

## 5. 発音の注意

アイヌ語を発音する時、子音 n や r の前の子音 r が n に変わるという法則があります。

例文3の nukar rusuy も単語ごとに区切って発音すれば「ヌカル ルスイ」ですが、日本語で「見・たい」と普通言わないのと同様に、続けて発音すればルスイ rusuy の前のヌカル nukar の r が n に変わって「ヌカンスイ」なのです。



## 例文

1. A: クコル シタ ポコル。  
Ku=kor sita pokor .      うちの犬が子を産んだ。  
B: シネプ エンコレ ヤン。  
Sinep en=kore yan .      私に一匹下さい。
2. A: タアン イベパスイ エンコレ ヤン。  
Taan ipepasuy en=kore yan .      その箸を取って下さい。  
B: エー。  
E .      はい。
3. A: エンコタ アフワ ワ ウンコレ ヤン。  
Enkota ahup wa un=kore yan .      早くお入り下さい。  
B: イヤイライケレ。  
Iyayraykere .      有難うございます。
4. A: エチカル ペ エンヌカレ ワ エンコレ ヤン。  
Eci=kar pe en=nukare wa en=kore yan .      あんた達の作ったものを見せて下さい。  
B: イテッケ エミナ ヤン。  
Itekke emina yan .      笑わないで下さいよ。  
A: イヤイヌマレ! ソンノ ピルカ プ ネ ワ。  
Iyaynumare! Sonno pirka p ne wa .      大したもんだ!とても良いもんだよ。
5. A: チセ ソイ タ エンテレ ヤン。  
Cise soy ta en=tere yan .      家の外で私を待って。  
B: ネーコンダタ  
Nekontata?      何だって?  
A: クソイネ チキ チセ ソイ タ エンテレ ヤン!  
Ku=soyne ciki cise soy ta en=tere yan !      私が外に出るから家の外で私を待って。  
B: クエラムアン ナ。  
Ku=eramuan na .      分かったよ。

## 単語



アイヌ語	品詞	日本語訳
イテッケ itekke	副詞	(禁止を示し)～(する)な
イベパスイ ipepasuy	名詞	箸
イヤイヌマレ iyaynumare	間投詞	(感心して)すごいな、大したもんだ
イヤイライケレ iyayraykere	間投詞	有難うございます
エミナ emina	他動詞	～を笑う
エン en=	人称接辞	私を、私に
エンコタ enkota	副詞	早く

アイヌ語	品詞	日本語訳
カラ kar	他動詞	～を作る
シタ sita	名詞	犬
ソイ soy	位置名詞	～の外
チキ ciki	接続助詞	～(する)から
テレ tere	他動詞	～を待つ
ヌカレ nukare	他動詞	～に～を見せる
ネコン nekon	副詞(疑問詞)	どう
ボコル pokor	自動詞	子を産む
ヤン yan	終助詞	(命令を表し)～(し)なさい

## 今日の学習



## 1. 命令文

これまで動詞には必ず主語の人称接辞を付け、省略できない事を学んできましたが、今回の例文に見る様に「～しなさい」、「～するな」という命令文では「お前が」、「お前達が」に相当する二人称主格の人称接辞が付けられません。

最も簡単な「～しなさい」という命令文の作り方は例文5の エンテレ en=tere の様に主格の人称接辞を付けただけで良いのですが、さすがに親しくない人や目上、年上の人に対してはぶっきらぼうですので、他の例文に見る様に「動詞の複数形+ヤン yan」の方を使いましょう。

また「～するな」という禁止の命令文は「イテッケ itekke +動詞の複数形+yan」です。

## 2. コレ kore について

コレ kore は「～に～を与える」という意味の二つの目的語を取る他動詞ですが、コレ ヤン kore yan は例文1の様に「～に～を下さい」の他、例文2のように「～に～を取って下さい、渡して下さい」という意味で使えます。

また例文3、例文4ではそれぞれ アフワ ヤン ahup yan、エンヌカレ ヤン en=nukare yan だけでも良いのですが、動詞の後に「ワ エンコレ ヤン wa en=kore yan 私のためにして下さい」とか「ワ ウンコレ ヤン wa un=kore yan 私達のためにして下さい」と言う事でより丁寧な表現ができます。

## 3. 人称接辞一人称目的格

主格の人称接辞として例えば一人称では「私か」、「(話し相手を含まない除外形の)私達が」をこれまで学んできました。これらは面倒な事に「～に」、「～を」と動詞の目的語となる形、つまり目的格の時に形が変わってしまいます。今回例文に出てこなかった「(話し相手を含む包括形の)私達が」を含めて下に整理すると

主格		目的格
ク ku=	→	エン en=
「私は」		「私に、私を」
チ、アシ ci=、=as	→	ウン un=
「(除外形)私達が」		「(除外形)私達に、私達を」
アン an=、=an	→	イ i=
「(包括形)私達が」		「(包括形)私達に、私達

となります。覚えて下さい。

## 4. 他動詞 コル kor を使った所有の表現

シタ クコル sita ku=kor と言えば「私は犬を持っている(私には犬がいる)」となりますが、例文1の クコル シタ ku=kor sita 「私の犬」とする事で日本語の「AのB」という所有関係を表す事ができます。

## 5. ネコンダタ Nekontata について

相手に何か言われて聞き返す時の表現です。そのまま覚えましょう。これはネコンダ(ネーコンダ、ネコンタ、ネーコンタ) nekonta とも言います。



日本語	概念形	所属形	日本語	概念形	所属形
あご	ノッキル notkir	ノッキリ notkiri	歯	イマク imak	イマキ imaki
足	チキル cikir	チキリ cikiri	肺	ユクラム yukram	ユクラム yukramu
足の甲	パラウレ paraure	パラウレ paraure	鼻	エト <sup>o</sup> etu	エト <sup>o</sup> etu
頭	パケ pake	パケ pake	腹	ホン hon	ホニ honi
胃	ヨシペ yospa サンペ sampe	ヨシペ yospe サンペ sampe	膝	コッカ kokka	コッカ kokka
顔	ナン nan	ナヌ nanu	膝がしら	コッカパケ kokkapake	コッカパケ kokkapake
肩	タプスツ tapsut	タプスツ <sup>o</sup> tapsutu	肘	シットケウ sittokew	シットケウ <sup>e</sup> sittokewe
髪の毛	エトピ etop	エトピ etopi	額	キプトル kiputur	キプトル kiputuru
口	チャル car	チャル caru	瞳	シクヌム siknum	シクヌミ siknumi
唇	チャプシ capus	チャプシ capusi	皮膚	カプ kap	カプ kapu
首	レクツ rekut クットム kuttom	レクチ rekuci クットモ kuttomo	へそ	ハンカプイ hankapuy ホンカプイ honkapuy	ハンカプイエ hankapuye ホンカプイエ honkapuye
毛(体毛)	ヌマ numa	ヌマ numa	骨	ポネ pone	ポネ pone
腰	イッケウ ikkew	イッケウ <sup>e</sup> ikkewe	股	チヌドル cinutur	チヌドル cinuturu
舌	パルンペ parunpe	パルンペ parunpe	まつ毛	シクラプ sikrap	シクラプ sikrapu
尻	オソロ osor	オソロ osoro	眉毛	ラルマ raruma	ラルマ raruma
心臓	サンペ sampe	サンペ sampe	耳	キサル kisar	キサラ kisara
背中	セドル setur	セドル seturu	胸	ペンラム penram	ペンラム penramu
乳房	トット totto	トット totto	目	シク sik	シキ siki
腸	カンカン kankan	カンカニ kankani	腿	オム om	オミ omi
爪	アム am	アミ ami	指 (手も足も)	アシペケツ aspetet アシケペツ askepet	アシペケチ aspekeci アシケペチ askepeci
手	テク tek	テケ teke	性器	チ ci	チエ ciye
手のひら	テッコトル tekkotor	テッコトロ tekkotoro	大便	シ si	シエ siye
胴体	トママ tomama	トママ tomama	声	ハウ haw	ハウエ hawe
肉	カム kam	カミ kami	足跡、道	ル ru	ルウェ ruwe



1. 名詞の概念形と所属形の意味と用法

例えば「AのB」と表現する時、日本語ではAという言葉とBという言葉の間に「の」という言葉を用いるだけで済みます。ところが、アイヌ語ではそれに関して二通りの表現をします。レッスン18の今日の学習の4では他動詞 コル kor を使った表現を学びましたが、今回はもう一つの、名詞の所属形を使った表現について学びます。

アイヌ語の名詞には「概念形」と「所属形」という二つの形があります。例えば「足」という言葉について、概念形は チキル cikir ですが、これは誰のものでもない抽象的な「足」という概念を表しています。それに対して現実に存在する「足」は誰かのものなので所属形 チキリ cikiri が用いられます。これは「～の足」という意味です。多くは体の部位など何かの一部であるとか何かに属しているという意味あい使われます。また所属形のない名詞もありますが、その場合には コル kor などを使った表現がされます。

さて、この所属形を用いて「Aさんの足」という時には A チキリ A cikiri となります。

2. 人称接辞所有格

人称接辞所有格は人称接辞主格と同じ形です。つまり、「私の足」という時「私は」という主語の形の人称接辞 ク ku= を用いて クチキリ ku=cikiri となります。これも動詞の時と同じ様に チキリ cikiri だけだと「彼」、「彼女」、「それ」、「彼等」、「彼女等」、「それら」といった三人称の意味になりますので、「私」、「私達」といった一人称、「君」、「君達」といった二人称では、何度繰り返そうが、絶対省略してはいけません。日本語はそういう表現を嫌いますが、例えば「私は自分の足を見る」という時は クチキリ クヌカル ku=cikiri ku=nukar となりますので、充分注意して下さい。

3. 名詞の所属形の作り方

先に挙げた表を見れば明らかな様に、概念形の語尾が母音ならばそのまま所属形になります。

パケ 「頭」 → クパケ 「私の頭」

但し単音節(かな文字1個分)の単語の中に

シ si 「大便」 → クシエ ku=siye 「私の大便」

ル ru 「足跡」 → クルウエ ku=ruwe 「私の足跡」

の様に i で終わるものは語尾に ye を、u で終わるものは語尾に we を付ける特殊なものがあります。

概念形の語尾が子音で終わっていれば a、i、u、e、o の何れかの母音を付けて作ります。この中で

ハンカプイ hankapuy 「へそ」 → クハンカプイエ ku=hankapuye 「私のへそ」

イッケウ ikkew 「腰」 → クイッケウエ ku=ikkewe 「私の腰」

の様に子音 y と w に終わるものは語尾に必ず e が付きますが、その他はそれぞれ覚えるしかありません。とはいえ子音で終わるものに付く母音で最も多いのは i ですので参考にしてください。

尚、アシペケツ aspetet 「指」の様に子音 t で終わるものに所属形の語尾 i が付く場合 アシペケチ aspekeci の様に ティ ti ではなく チ ci となりますので注意して下さい。

## 例文



## 1. A: ネオロ アルカ?

Neoro arka ?

どこがいたいのか?

## B: クテケヘ プドド ワ アルカ。ア、イタササ!

Ku=tekehe pututu wa arka. A, itasasa !

私の手が腫れて痛いです。あ、痛たたー。

## A: イテツケ ライキリルセ ヤン。

Itekke raykirirse yan .

ぎゃあぎゃあ泣きわめかないで下さい。

## 2. A: ネコン エイキ ヤ?

Nekon e=iki ya ?

どうしました?

## B: クオムケ ワ クエド ペチツカ。

Ku=omke wa ku=etu pecikka .

私は咳が出て鼻水も垂れてきます。

## A: エパケヘ アルカ ヤ?

E=pakehe arka ya ?

あなたの頭は痛みますか?

## B: ヘンネ。ヘンネ アルカ。

Henne. Henne arka .

いいえ。痛みません。

## A: クスリ エワ ホツケ ワ モコラン。

Kusuri e wa hotke wa mokor yan .

薬を飲んで寝て下さい。

## 3. A: ネコナン オツカイ エエラマスイ?

Nekonan okkay e=erasasuy ?

君はどんな男の人が好き?

## B: イコル ポロンノ コル オツカイ。

Ikor poronno kor okkay .

お金沢山持ってる男の人。

## A: クアニ アナク イコル サク ヤッカ ラマツ コル クル クエラマスイ。

Kuani anak ikor sak yakka ramat kor kur ku=erasasuy .

私はお金が無くても賢い人が好き。

## 単語



アイヌ語		品詞	日本語訳
アナク	anak	副助詞	～というもの
アルカ	arka	自動詞	痛い
イキ	iki	自動詞	する、行動する
イコル	ikor	名詞	お金、宝
イタササ	itasasa	間投詞	痛たた
エドペチツカ	etupecikka	自動詞	鼻水が垂れる
エラマスイ	erasasuy	他動詞	～を好き
オムケ	omke	自動詞	咳をする
クスリ	kusuri	名詞	薬
サク	sak	他動詞	～を持たない、～がない
ネオロ	neoro	場所名詞(疑問詞)	どこ
ネコナン	nekonan	連体詞(疑問詞)	どの様な

アイヌ語		品詞	日本語訳
プドド	pututu	自動詞	腫をもって腫れる
ホツケ	hotke	自動詞	横になる
ポロンノ	poronno	副詞	沢山
モコル	mokor	自動詞	眠る
ヤッカ	yakka	接続助詞	～(し)ても
ライキリルセ	raykirirse	自動詞	ぎゃあぎゃあ泣きわめく
ラマツ	ramat	名詞	魂(所属形 ramaci)

## 今日の学習



## 1. 所属形の短形と長形

前回アイヌ語で「AのB」という時に「～のB」に当る名詞は所属形になる事を学びました。例文1に「私の手」、例文2には「私の頭」という言葉が出てきます。前回学んだ事からすれば クテケ ku=teke、クパケ ku=pake となりそうですが、ここでは クテケヘ ku=tekehe、クパケヘ ku=pakehe という形が出てきます。実は所属形には二つの形があるのです。前回学んだ形、つまり テケ teke や パケ pake の形を「短形」と呼びます。それに対して テケヘ tekehe や パケヘ pakehe はそれより長い事から「長形」と呼びます。

長形の作り方はとても簡単で テケ teke の様に語尾の母音が e なら h を挟んでもう一度同じ母音を繰り返す、つまり テケ teke + ヘ he の形にするだけです。前回母音で終わる単語は変化しませんが、長形にするにはそのまま今の要領で、短形が パケ pake ですから パケ pake + ヘ he の形にするだけです。

尚、短形と長形の間には口調を整える以外意味の違いはなく、テケ teke や パケ pake といった短い言葉により多く長形の使用が見られます。今後単語を紹介する際、例文に出てきた時を除き、所属形は短形のみを記します。

## 2. 動詞による名詞の概念形と所属形の使い分け

日本語で「～がある」、「～がない」と訳されるアイヌ語の動詞には次のようなものがあります。

① アン(複数形オカイ) an (okay) 「ある、いる」 ⇔ イサム isam 「ない」

これらは自動詞で、文字通りの意味ですが、その他に

② コル kor 「～を持つ」 ⇔ サク sak 「～を持たない」

が他動詞ですが イコル クコル ikor ku=kor 「私はお金がある」とか イコル クサク ikor ku=sak 「私はお金がない」と訳されたりするわけです。

さて、これらの動詞を使って作文する場合気をつけねばならない事があります。例文3にラマツ コル クル ramat kor kur という言葉がありますが、このラマツ は概念形で、所属形はラマチ ramaci です。この様に他動詞の コル kor や サク sak を使って「ある」とか「ない」という場合目的語の名詞は概念形で良いのです。それに対して自動詞の アン an や イサム isam を使う場合に所属形のある名詞は所属形になります。「歯」という単語で見てみましょう。概念形は イマク imak、所属形は イマキ imaki でした。これで「私は歯がある」と言った場合、アン an を使えば、

クイマキ アン。 Ku=imaki an .

に対して、コル kor を使えば、

イマク クコル。 Imak ku=kor .

となるわけです。

## 3. 発音の注意

例文2で モコル ヤン mokor yan が「モコラン」と発音されています。これはアイヌ語が「リャ」という様な拗音(ねじれる音)を嫌うため ヤン yan の語頭の子音 y が落されるのです。浦河方言の音声資料が乏しいため断定はできませんが、他の方言の例から他の子音と子音 y が連続する時にも起こると考えられます。

目下それ程神経質になる事はないと思いますが、昔の資料を聞きとったりする場合などに欠かせない知識です。

## 1. 文法的な場所の概念の復習

レッスン14で既に学びましたが、重要な事なので復習してみましょう。チセ cise などの普通名詞(これまでテキストの中では単に「名詞」と表記)の後に、タ ena 「～へ」、ワ wa 「～から」といった後置詞を用いる場合、チセ オレン cise oren 「家へ」、チセ オルワ cise orwa 「家から」のように必ず オル or という言葉と共に使わねばならないのに対し、「文法的な場所の概念」を持つある種の名詞は、それを使わなくても良いという決まりがあります。

このある種の名詞とは、①場所名詞、②場所の名詞、③位置名詞 と呼ばれるものです。例えば、場所名詞のコタン kotan 「村」は コタン オレン kotan oren の他、コタネン kotan en という表現が可能です。

次に、この三つの名詞について学んでいきましょう。

## 2. 場所名詞について

場所名詞の特徴を挙げると

- ①後置詞と用いる場合 オル or を使わなくても良い。

(例) コタネン kotan en 「村へ」

- ②普通名詞と同様に所属形があり、主格と同形の所有格の人称接辞が付く(注)。

(例) ネブ コタヌ nep kotanu 「何の村」

これは後に述べる位置名詞との違いを考える上で、とても重要です。場所名詞としてよく使われるものには次のようなものがあります。

アイヌ語		日本語訳
kim	キム	(生活圏としての)山
mosir	モシリ	大地、国
pa	パ	年
pis	ピシ	浜
to	ト	日
tekkotor	テッコトル	手のひら

(注)但し人称形は目下

エ=コタネン e=kotan en 「あなたの町へ」

の様に所属形の語尾がないものしか確認されていません。この方言では語尾の母音の脱落が幅広く見られていますので、これもその一つと考えられます。

## 3. 場所の名詞について

場所の名詞とは、ある条件下で場所の概念を持つ普通名詞と固有名詞、一部の代名詞と一部の名詞句などを指す便宜上の呼称で、品詞分類上の名称ではありません。この内訳は以下の通りです。

- ①普通名詞の所属形

(例)概念形の チセ cise を用いて「家で」という場合、チセ オッタ cise otta としか言えないのに対し、所属形の クチセ ku=cise を用いて「私の家で」という場合、クチセ オッタ ku=cise otta も クチセ タ ku=cise ta も可能。

- ②固有名詞の中で誰もが分かると話者が考える地名

(例)カイソレン Kaysor en 「浦河市街へ」

- ③タパン tapan 「ここ」、タアン taan 「そこ」、トアン toan 「あそこ」など一部の代名詞

- ④形式名詞 イ i 「時」、「所」によって形成される名詞句(後のレッスンで解説)

(例)ウヌカル イ タ unukar i ta 「お互い会った時に」

## 4. 位置名詞について

上下前後など位置や方向といった空間的關係、あるいは時間的關係を表す場所の概念を持つ名詞の一種に位置名詞があります。これまで学んだ オル or や ソイ soy がこれに当たります。名詞とはいうものの、先に説明した普通名詞や場所名詞とは大きな違いがあります。

サム sam 「～のそば」という語を用いて説明しましょう。

(例)

- ①「私の村に」 クコタン タ ku=kotan ta  
 ②「私のそばに」 エンサム タ en=sam ta  
 あるいは エンサマ タ en=sama ta  
 あるいは エンサマケ タ en=samake ta

上の例の訳文は共に「私の」となっています。共に人称接辞が用いられていますが、①では所有格が使われているのに対し、②では「私に、私を」といった意味の目的格が用いられています。このように位置名詞は概念形、所属形の区別を持たず、あたかも他動詞のように目的格をとるのです。ところで②には サム sam、サマ sama、サマケ samake の三つの形があります。古くは サム sam を概念形、サマ sama や サマケ samake を所属形としていましたが、(例)の対比からもこの誤りは明らかで、今では サム sam を「短形」、サマ sama や サマケ samake を「長形」と呼ぶのが一般的です。この短形と長形は用法に違いがあります。例えば、「女のそばに男がいる。」という文を考えてみましょう。この場合、

メノコ サム タ オッカイ アン。Menoko sam ta okkay an .

という短形の他に

メノコ サマ タ オッカイ アン。Menoko sama ta okkay an .

メノコ サマケ タ オッカイ アン。Menoko samake ta okkay an .

と長形の使用も可能です。

しかし、この文の後に「その側にカラスがいる。」と続ける場合、

サマ タ パシクル アン。Sama ta paskur an .

サマケ タ パシクル アン。Samake ta paskur an .

と長形のみが可能です。つまり短形は単独で使えず、長形は単独で使えるのです。

## 5. 位置名詞のいろいろ

位置名詞が表す位置関係は日本語とは異なる細かい区別がありとても複雑です。

以下、主なものを解説します。

- ①「上」と「下」

短形	長形	日本語
カ ka	カシケ kaske	～の接触した上
エンカ enka	エンカシケ enkaske	～の離れた上、～の上空
クルカ kurka	クルカシケ kurkaske	～の広範囲の上、～の上一面
チョルポク corpok	チョルポツケ corpokke	～の下

- ②「前」と「後ろ」

短形	長形	日本語
コツチャ kotca	コツチャケ kotcake	「(動いていない)～の前」
エトク etok	エトコ etoko	「(動いている)～の前」
オシマク osmak	オシマケ osmake	「(動いていない)～の後」
オカ oka	オカケ okake	「(動いている)～の後」

例えば、エンコツチャ en=kotca と エネトク en=etok は共に「私の前」ではあるけれど、エンコツチャ en=kotca の時の私は動いておらず、エネトク en=etok の私は動いている事になります。

例文

1.A: エパハ タネ ネンパク パ エアン?  
E=paha tane nempak pa e=an ?

あんた今何歳?

B: ホツネ パ クネ。  
Hotne pa ku=ne .

私は20歳です。

A: エコル ハポ パハ ネンパク パ アン?  
E=kor hapo paha nempak pa an ?

あなたのお母さんは何歳?

B: イネホツネ パ ネ。  
Inehotne pa ne .

40歳です。

A: エコル ハポ カシケエオイキ ?  
E=kor hapo kaske=e=oyki ?

あなたお母さん孝行してる?

B: ドイマ コタン タ クアン クシ ヘンネ クキ コルカ  
Tuyma kotan ta ku=an kus henne ku=ki korka

私は遠い町に住んでるからしてませんが

クマタキ ハポカオイキ。  
ku=mataki hapokaoyki .

私の妹がお母さん孝行してます。

2.A: ネコ アナクネ ソンノ クエラマスイ。  
Neko anakne sonno ku=eramasuy .

猫って本当に良いて私思うの。

B: ネコ アツカリ シタ ピルカ。  
Neko akkari sita pirka .

猫より犬が良い。

シタ アナクネ イラマンテ ワ イチャロイキ。  
Sita anakne iramante wa icaroyki .

犬は狩りをして人を養う。

単語

アイヌ語	品詞	日本語訳
アツカリ akkari	後置副詞	～よりも、～以上に
イチャロイキ icaroyki	自動詞	人を養う
イラマンテ iramante	自動詞	狩りをする
カシケ・オイキ kaske-oyki	連他動詞	～に孝行をする、～の世話をする
ドイマ tuyma	自動詞	遠くなる、遠い
ネコ neko	名詞	猫(日本語。昔は北海道にいなかった)
ネンパク nempak	連体詞(疑問詞)	幾つの、どれくらいの
パ pa	場所名詞	年、歳
ハポカオイキ hapokaoyki	自動詞	お母さん孝行をする

今日の学習

1. 親族名称の所有表現について

例文に見られる様に親族関係の所有表現には所属形を使っているもの、コル kor を使っているものがあります。本来①所属形のみを使うもの②コル kor を使うもの③両方を使うものの3種類がありますが、方言によっても違うようですので今のところ浦河方言ではどうか確定できません。以下に目下確認できる情報を挙げておきます。

①所属形のみを使っているもの

アク ak (所属形は アキ aki 弟)  
マタク matak (所属形は マタキ mataki )(姉から見た)妹  
ポ po (男女の別なく)子 ミッポ mitpo 孫

②コル kor のみを使っているもの

エカシ ekasi 祖父 フチ huci 祖母  
ハチャ haca 父 ミチ mici 父  
ハポ hapo 母 トット totto 母  
カッケマツ katkemat 奥様 メノコ menoko 妻  
ユポ yupo 兄 (本来概念形としての ユプ yup は未出)  
サポ sapo 姉 (本来概念形としての サ sa は未出)  
ドレシ tures (兄から見た)妹  
kor tures は コル ドレシ の他 コツドレシ と同発音

③所属形とコル kor の両方を使っている

マツ mat 妻 (所属形は マチ maci )  
「私の妻」は クマチ ku=maci あるいは クコルマツ ku=kor mat  
以上の他「夫」については  
「私の夫」クコル クル ku=kor kur

2. 20以上の数

目下11～19までの数が確認されていませんが、とりあえず分かっているものを表にします。表の中は数え上げ形です。

20	ホツ hot	50	アシクネホツ asiknehot	80	トペサンホツ tupesanhot
30	レホツ rehot	60	イワンホツ iwanhot	90	シネベサンホツ sinepesanhot
40	イネホツ inehot	70	アルワンホツ arwanhot		

これらを20歳の様に「年」パ pa という名詞と使う時には例文1に見られるように ネ ne を付けてホツネ hotne となります。

3. 連他動詞

例文1に エコル ハポ カシケエオイキ? E=kor hapo kaske=e=oyki? 「あなたお母さん孝行してる?」とありますが、この「～に孝行する」という意味の カシケ・オイキ kaske-oyki は前回のレッスンで学んだ「～の接触した上」という意味の カシケ kaske という位置名詞と「～に行動する」という意味のオイキ oyki という他動詞からできているもので、カシケ kaske が目的語を受け主格の人称接辞は オイキ oyki に付くという風変わりなものです。例を示すと、

①(目的語に人称接辞が付く場合)

カ ka + 必要とされる人称接辞 + オイキ oyki  
(例) en=ka=e=oyki エンカ・エオイキ 「あなたは私に孝行する」

②(目的語に人称接辞が付かない場合)

カシケ kaske + 必要とされる人称接辞 + オイキ oyki  
(例) ekasi kaske=ku=oyki エカシ カシケ・クオイキ 「私はお爺さんに孝行する」

(上級向け)①で、「人称接辞が付く場合」と言いましたが人称以外の接頭辞や名詞が結びついて イチャロイキ icaroyki(i「人」+ car-oyki「を養う」)や ハポカオイキ hapokaoyki (hapo「お母さん」+ ka-oyki「に孝行する」という自動詞を作ります。

例文

1. A: ネンパル ホシツパアン ルウェ アン？  
Nempar hosippa=an ruwe an ? 　　いつあなたはお帰りになるんですか？

B: ニサッタ クホシピ コルカ カンナ クエク ナ。  
Nisatta ku=hosipi korka kanna ku=ek na . 　　明日帰るけれどまた来るからね。

A: アンポホ ドラノ アルキ ヤン！  
An=poho turano arki ya ! 　　あなたのお子さんとお出で下さい。

2. A: イオシマケ タ タバイシケ クアマ ヤッカ ピルカ ヤ？ あなた達の後ろにこの荷物  
I=osmake ta tapan sike ku=ama yakka pirka ya ? 　　置いてもいいでしょうか？

B: タネ タパン ペカ ネンカ オマン ヤク ウエン。  
Tane tapan peka nenka oman yak wen . 　　ここを誰か通ったら困る。

C: トアン タ エアマ ヤク ピルカ ワ。  
Toan ta e=ama yak pirka wa . 　　あそこに置いたらいいよ。

3. A: タパン ヘパルプ ケラアン クシ エ ヤン。  
Tapan heparup keraan kus e yan . 　　このマンボウ美味しいから食べなさいよ。

B: タパンペ アンコイキ ルウェ アン？  
Tapanpe an=koyki ruwe an ? 　　これはあなたが獲ったのですか？

A: ヌマン クコイキ ルウェ ネ。  
Numan ku=koyki ruwe ne . 　　昨日獲ったんだ。

単語

アイヌ語		品詞	日本語訳
アマ	ama	他動詞	～を置く
アン	an=	人称接辞	あなた(達)が、あなた(達)の
イ	i=	人称接辞	あなた(達)に、あなた(達)を
ウエン	wen	自動詞	悪い
カンナ	kanna	副詞	また、再び
コイキ	koyki	他動詞	～を獲る
シケ	sike	名詞	荷物
ネンカ	nenka	代名詞(不定)	誰か
ネンパル	nempar	副詞(疑問詞)	いつ
ヘパルプ	heparup	名詞	マンボウ
ホシツパ	hosippa	自動詞	(hosipi の複数形)(複数)が帰る
ホシピ	hosipi	自動詞	帰る
ヤク	yak	接続助詞	(価値判断を伴い)～(す)れば
ルウェ	ruwe	形式名詞	今日の学習を見よ

今日の学習

1. 人称接辞二人称敬称

1冊目のテキストのレッスン10で エ e= という人称接辞を学びました。これまで触れませんでした。これは同輩同士とか男が女に対して使うもので、目上の者や女が男に対して使うのは二人称敬称の形です。これは、以下の通りです。

主格 「あなた(達)が」 アン an=、=an  
(例)自動詞 アラキアン arki=an 「あなた(達)が来る」  
他動詞 アナマ an=ama 「あなた(達)がそれを置く」

所有格 「あなた(達)の」 アン an=  
(例)アンテケ an=teke 「あなた(達)の手」

目的格 「あなた(達)に」、「あなた(達)を」 イ i=  
(例)イコレ i=kore 「彼があなた(達)にそれをあげる」  
イヌカル i=nukar 「彼があなた(達)を見る」

一見して分かるようにこれらはレッスン16で学んだ「話し相手を含む私達」を意味する一人称複数包括形と全く同じ形です。特に動詞では自動詞か他動詞かによって後ろに付けるか前に付けるかを区別しなければいけません。また自動詞は複数形があるものはそれを使いますから、「あなた」か「あなた達」かは文脈で判断するしかありません。尚、先に女から男に敬称を使うと言いましたが、今後は時代の変化に伴い変わって行くと考えられます。

2. 形式名詞 ルウェ ruwe

アイヌ語ではどういふ(つまり、見てとか聞いてとかの)情報に基づいて発話がなされるかを示すため幾つかの形式名詞を使います。今回の ルウェ ruwe もその一つです。

形式名詞 ルウェ ruwe はある事柄を頭脳で認識し、それが確かであるという事を示します。言い換えると、  
情報 → [知覚] → ルウェ ruwe

のように情報が頭脳、つまり知覚のフィルターを通された時に使われるのです。知覚で分析し、それが事実であるとして発話される時には ルウェ ネ ruwe ne また知覚に入った情報が確かなのか尋ねる時には文末に ルウェ アン ruwe an などの形が使われます。例文1には

ネンパル ホシツパアン ルウェ アン？ Nempar hosippa=an ruwe an ?  
とありますが、これは

ネンパル ホシツパアン？ Nempar hosippa=an ? とか  
ネンパル ホシツパアン ヤ？ Nempar hosippa=an ya ?  
でも構いませんが ルウェ アン ruwe an を使うことで「～は確かなのか？」というニュアンスを込めることができます。

例文3の

ヌマン クコイキ ルウェ ネ。 Numan ku=koyki ruwe ne .

も同様に ルウェ ネ ruwe ne で「確かです」というニュアンスを込めています。

尚、他の方言からするとこの ルウェ ruwe を使って尋ねられて「はい」と答える時には ルウェ ウン ruwe un が使われるのですが、浦河ではまだ確認されていません。

3. 接続助詞 ヤク yak と ヤッカ yakka

ヤク yak は「～(す)れば」という意味の仮定の接続助詞ですが、この言葉の後には「良い」とか「悪い」という価値判断の言葉が多く使われます。例文2にもある様に

文(動詞句) + ヤク ピルカ yak pirka 「～したら良い」  
文(動詞句) + ヤク ウエン yak wen 「～したらだめ」

で色々な提案、助言ができます。また疑問文にすれば「～したらいいですか?」、「～したらだめですか?」とたずねられます。

また ヤッカ yakka 「～(し)ても」を使えば、  
文(動詞句) + ヤッカ ピルカ yakka pirka 「～しても良い」  
文(動詞句) + ヤッカ ウエン yakka wen 「～してもだめ」

と許可や禁止ができます。

4. 発音の注意

例文2で タパン シケ tapan sike が「タバイシケ」と発音されています。アイヌ語では子音 s や y の前の子音 nは y に変わるという法則があるのです。但し子音 y の場合には オマン ヤク oman yak が オマナク のようになるなど前の n が変化せず後ろの y が落される場合もあります。

## 例文

## おいしいヤマウの作り方

1. コンブ ウオコン サツイペ プクサキナ プクサ シツポ アリ アンカル。  
Konpu wokon sat-ipe pukusakina pukusa sippo ari an=kar.  
コンブ、ワカメ、干し鱈、ニリンソウ、ギョウジャニンニク、塩で作ります。
2. コンブ アイスウェ ワ ルリ アンカル ワ アイヤムカ。  
Konpu an=suwe wa ruri an=kar wa an=yamka.  
コンブを煮てだしを取って冷やします。
3. サツイペ アンミム ワ アウオロ。  
Sat-ipe an=mim wa an=worō.  
干し鱈を細かく裂いて水に漬けます。
4. アイスウェ プクサキナ ネワ アイスウェ ウオコン アンフンパ。  
An=suwe pukusakina newa an=suwe wokon an=humpa.  
煮たニリンソウと煮たワカメを刻みます。
5. サツイペ オ ワッカ オル コンブ ルリ アノマレ ワ  
Sat-ipe o wakka or konpu ruri an=omare wa  
干し鱈を漬けた水にコンブのだし汁を入れて  
アイサツケ カネ シツポ アニカシマレ。  
an=sapke kane sippo an=ikasimare.  
味を見ながら塩を加えます。
6. オルワ オロ プクサキナ ネワ ウオコン アノマレ。  
Orwa oro pukusakina newa wokon an=omare.  
それからそこにニリンソウとワカメを入れます。
7. カンナ アイサツケ アクシ プクサ アンフンパフンパ ワ アニカシマレ。  
Kanna an=sapke akus pukusa an=humpahumpa wa an=ikasimare.  
再び味を見たらギョウジャニンニクを細かく刻んで加えます。
8. タネ イペアン ノー！  
Tane ipe=an no!  
ではいただきまーす！

## 単語

アイヌ語	品詞	日本語訳
アクシ	akus	接続助詞
アリ	ari	後置副詞
アン	an=	人称接辞

アイヌ語	品詞	日本語訳
イカシマレ	ikasimare	他動詞
ウオコン	wokon	名詞
ウオロ	woro	他動詞
オ	o	他動詞
オマレ	omare	他動詞
オルワ	orwa	副詞
カル	kar	他動詞
サツイペ	sat-ipe	名詞
サツケ	sapke	他動詞
シツポ	sippo	名詞
スウェ	suwe	他動詞
ネワ	newa	副助詞
プクサ	pukusa	名詞
プクサキナ	pukusakina	名詞
フンパ	humpa	他動詞
フンパフンパ	humpahumpa	他動詞
ミム	mim	他動詞
ヤマウ	yamaw	名詞
ヤムカ	yamka	他動詞
ルリ	ruri	名詞(所属形)
ワッカ	wakka	名詞

## 今日の学習

## 1. 動作主を特定しない説明の表現

アイヌ語は全ての動詞がいずれかの人称形です。どういう事か キ ki 「～をする」を例に挙げると、クキ ku=ki 「私が～をする」、エキ e=ki 「お前が～をする」、チキ ci=ki 「(話し相手を含めぬ)私達が～をする」、アンキ an=ki 「(話し相手を含む)私達が～をする」、あるいは「(敬称として)あなた(達)が～をする」、エチキ eci=ki 「お前達が～をする」の他、キ ki も「彼、彼女、それ、彼ら、彼女達、それらが～する」となります。

しかし実際に話をする時、特定の誰という事を言わない、あるいは言えない場合があります。日本語だとそういうところを言わなければならないのですが、アイヌ語では先に挙げたように誤魔化しがききません。では一体どうしたらいいのでしょうか。実はその時に、例文にあるような アン an= という人称接辞を使います。これは今までに出て来た「(話し相手を含む)私達が」、あるいは「(敬称として)あなた(達)が」と同じ形でまぎらわしいのですが、ここでの アン an= は「特定しない、あるいは特定できないなものか」の意味です。例文は料理のレシピですが、こういう文章を作る時など便利です。是非覚えて使ってみてください。

尚、今回の例文には出てきませんでしたが、自動詞の場合も当然 アルキアン arki=an のように アン=an という人称接辞が付きます。

## 2. 発音の注意

例文で an=worō が「アウオロ」と発音されています。これは子音 n に子音 w が続くと前の n が w に変化します。そして発音の速さによってこの ww が更に w となるのです。分かりやすく示せば、

nw(anworō) → ww(awworō) → w(aworō)  
となります。

但し n に接続助詞 ワ wa が続く場合、nw が mm となります。つまり、クオマン ワ ku=oman wa 「私が行って」 → クオマンマ ku=omamma と発音され事があるのです。

### 1. 人称接辞の四人称

レッスン16の今日の学習1で少しだけ「四人称」という言葉に付いて触れました。人称接辞の **アン an=、=an** はこれまでレッスン16では①一人複数形主格包括形の「話し相手を含む私達が」、レッスン23では②二人称主格敬称の「あなたが」、あなた達が」、レッスン24では③不定人称主格として「(特定しない)人が」、(特定しないものが)」として個別に学んできました。これらの所有格は **アン an=**、目的格は **イ i=** で、またこれまで出てきませんでした。人称代名詞は **アノカイ anokay** と意味は違っても形の上では全く同じです。そこで表にした時の見やすさもあって、これらをここでは四人称と呼んでおきます。

### 2. 人称接辞主格

	単数	複数
一人称	ク ku=	チ ci= アシ =as
二人称	エ e=	エチ eci=
三人称		
四人称	アン an= =an	アン an= =an

**(要点)**

- ①何回繰り返そうと必要な人称接辞は必ず付ける。人称接辞が付かないと「彼」とか「彼ら」という三人称になる。
- ②私達には「話し相手を含まない私達」と「話し相手を含む私達」の二つがある。
- ③目下、年下、同輩には **エ e=**、目上、年上には **アン an= =an** を使う。
- ④動詞の前後に付いて、発音する時も普通区切ったりしない。  
クオマン 「私が行く」      パイエアシ 「(話し相手を含まない)私達が行く」
- ⑤命令文では、「～しろ」に相当する動詞に二人称や四人称の人称接辞は付かない。

**(練習問題)**

- ①次の文をアイヌ語にしてみましょう。  
タント カイソレン エチパイェ ? Tanto Kaysor en eci=paye ?  
ヌマン クコル ドレシ エヌカル ? Numan ku=kor tures e=nukar ?
- ②次の文を日本語にしてみましょう。  
あなた様は何をお食べになりますか？  
歩きながら食べちゃだめ。
- ③会話練習をしてみましょう。  
A:ネンパル パイエアン ルウェ アン ? Nempar paye=an ruwe an ?  
あなたはいつお出でになりますか？  
B:ニサッタ クオマン 。 Nisatta ku=oman .  
明日うかがいます。  
A:アンコル カツケマツ ドラノ パイエ ヤン 。 An=kor katkemat turano paye yan .  
奥様と一緒にどうぞ。  
B:エー 。 クコル メノコ ドラノ パイエアシ 。 E . Ku=kor menoko turano paye=as .  
はい。妻と一緒に伺います。

### 3. 人称接辞所有格

	単数	複数
一人称	ク ku=	チ ci=
二人称	エ e=	エチ eci=
三人称		
四人称	アン an=	アン an=

**(要点)**

- ①必要な時名詞の所属形に付けられる。所属形に何も付かない時には三人称になる。
- ②私達には「話し相手を含まない私達」と「話し相手を含む私達」の二つがある。
- ③目下、年下、同輩には **エ e=**、目上、年上には **アン an=** を使う。
- ④名詞の所属形の前に付いて、発音する時普通区切ったりしない。  
(短形)クシキ ku=siki (長形)クシキヒ ku=sikihi 「私の目」

**(練習問題)**

相手の顔を指差して、思いつくかぎりアイヌ語で「あなたの～」と言ってみましょう。  
その際、短形と長形の両方を言いましょう。

### 4. 人称接辞目的格

	単数	複数
一人称	エン en=	ウン un=
二人称	エ e=	エチ eci=
三人称		
四人称	イ i=	イ i=

**(要点)**

- ①他動詞や位置名詞などの目的語としてそれらの前に付く。
- ②私達には「話し相手を含まない私達」と「話し相手を含む私達」の二つがある。
- ③目下、年下、同輩には **エ e=**、目上、年上には **イ i=** を使う。

**(練習問題)**

- ①身近なものを指差し「それ取って下さい」とか「その～を取って下さい」とか言ってみましょう。  
タアンペ エンコレ ヤン 。 Taanpe un=kore yan .
- ②相手の持っている物を指差して「その～私達に見せて」と言ってみましょう。
- ③相手に「～してはだめ」と言ってみましょう。言われた人は「はい」か「いいえ」で答え、「いいえ」と言った人はできれば理由も言いましょう。

### 5. 人称代名詞

	単数	複数
一人称	クアニ kuani	チオカイ ciokay
二人称	エアニ eani	エチオカイ eciokay
三人称		
四人称	アノカイ anokay	アノカイ anokay

**(要点)**

- ①私達には「話し相手を含まない私達」と「話し相手を含む私達」の二つがある。
- ②人称代名詞を使っても、動詞には必要な人称接辞が付く。
- ③アナクネ 「～というもの」、カ 「～も」などの副助詞と共に使われる。  
クアニ アナクネ クピルカ 。 Kuani anakne ku=pirka .  
「私こそが美しい」  
クアニ カ クピルカ 。 Kuani ka ku=pirka .  
「私も美しい」
- ④強調のため使われる。  
クアニ クピルカ 。 Kuani ku=pirka .  
「私は!美しい」

今回は講師の出身地である浦河町での現地収録配信です。

どのような内容になるかはお楽しみ。

次に浦河町について概要を記しておきます。

#### <浦河町の概要>

面積 694.25km<sup>2</sup>

世帯・人口 6852世帯 13,527人 (平成25年3月)

町の木 ヒダカゴヨウマツ(キタゴヨウ)

町の花 ヒダカヤマツツジ

アイヌについて知識を得られる町の施設

浦河町立郷土博物館

電話 0146-28-1342 FAX 0146-28-1344

一般参加できるアイヌ関連の行事など

5月下旬 ハルエカムイノミ

10月下旬 パセオンカムイ

また毎月第1、第3木曜日に「キロロアン(楽しい)」という講座で

伝統的な歌や踊りを学べる他、手工芸に関する講座も開催されています。

上記の行事の日時については毎年変わりますので、参加希望者は開催場所

でもある下記にお問い合わせ下さい。

堺町生活館

〒057-0033 浦河町堺町東1丁目6-13

電話 0145-22-5795

(浦河町公式ホームページ <http://www.town.urakawa.hokkaido.jp/> 参照)

MEMO



# アイヌ語ラジオ講座収録テープ及びミニディスク(MD)の貸出しについて

## 1.利用時間

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:午前9時～午後5時(月～金)  
アイヌ文化交流センター:午前10時～午後6時

## 2.休業日

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:土・日曜日、祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)  
アイヌ文化交流センター:月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始(12月29日～1月3日)

## 3.申込手続から受取

裏面の申込用紙を当財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録テープ等をお送りします。

また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

## 4.期 間

申込みの日から14日以内に返却してください。

## 5.お問合せ先

### (公財)アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001  
北海道札幌市中央区北1条西7丁目  
プレスト1・7(5階)  
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181  
e-mail: ainu@frpac.or.jp

### アイヌ文化交流センター

〒104-0028  
東京都中央区八重洲2丁目4番13号  
アーバンスクエア八重洲(3階)  
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155  
e-mail: acc-tokyo@frpac.or.jp

## アイヌ語ラジオ講座収録テープ・ミニディスク(MD)の貸出申込用紙

*申込番号					申込日	平成	年	月	日
*返却期日	平成	年	月	日	*返却日	平成	年	月	日
住所	〒				氏名				
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話:		FAX:						
	電子メール:								
希望教室	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類	・カセットテープ ・ミニディスク(MD)  ○で囲んでください。		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成23年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成24年度	鶴川①	鶴川②	鶴川③	鶴川④				
平成25年度	浦河①								
特記事項	希望教室を○で囲んでください。								

注1 \*印の箇所は記入しないでください。 注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

## リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。

この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。  
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

アイヌ語ラジオ講座アンケート (年齢 才 男・女)

**I この講座についてお尋ねします。**

問1 この講座をなにで知りましたか。  
①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他( )

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。  
①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他( )

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。  
①日曜日の本放送 ②土曜日の再放送 ③放送を録音して ④ホームページ ⑤貸出しテープ・MD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。  
①もっと短く( 分位) ②このままで良い ③もっと長く( 分位)

問5 この講座の内容について、どう思われますか。  
ア)「アイヌ語の例文紹介」について  
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい( )  
イ)「アイヌ語の解説」について  
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい( )  
ウ)「アイヌ文化の紹介」について  
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい( )

問6 テキストの内容について、どう思われますか。  
①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく( )

**II これからの講座のあり方についてお尋ねします。**

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。  
①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聞きたいですか。  
①アイヌ語を学びきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介  
④その他( )

問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。  
①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他( ) ②ない

**III その他のご意見があればお聞かせください。**

のりしろ

(平成25年7月発行分)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。  
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせ  
てください。

(キリトリ)

(キリトリ)



料金受取人払郵便

札幌支店  
承認

302

差出有効期限  
平成26年3月  
31日まで  
●切手不要

0608788

札幌市中央区北二条西七丁目プレスト1・7 5階

公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

事業課  
行



(キリトリ)

キリトリ線

(キリトリ)

## はじめに

アイヌ語はアイヌの人たちの独自の言葉で、身近に触れているものとして地名があります。アイヌ語の地名は地形の特徴や土地の産物など身近な生活を表わしたもので、北海道をはじめ、サハリンや千島列島、それに東北地方にも残されています。他にも「エトピリカ」や「ラッコ」、「トナカイ」などアイヌ語と意識されずに使われている言葉があります。

また、アイヌの人たちはユカラをはじめとする多くの優れた口承文芸を伝えてきました。語り継がれてきた物語の中には、自然の中で生きていく知恵や自然との折り合いの付け方などが盛り込まれていることも多く、話を聞くことで、さまざまなことを学べるようになっています。

現在では、アイヌ語が日常会話の言葉として使われることはほとんどありませんが、祖先から伝えられた言葉を多くの人たちが話せるようになるよう、いろいろな取組が行われており、この「アイヌ語ラジオ講座」は、初心者向けのやさしいアイヌ語講座を放送し、多くの人たちにアイヌ語に触れ、学習する機会を提供するため平成10年から開設しているものです。

平成25年度は4月からの1年間、浦河町出身の木村多栄子さんによる、アイヌ語講座をお送りしております。

その他、財団ではアイヌ語の挨拶「イランカラブテ(こんにちは)」を北海道のおもてなしの言葉と位置付け、企業等と連携・協働しながら継続的・連携的なキャンペーンを行い、多くの人々にアイヌ文化の歴史や文化に触れていただく取組を行っています。

平成25年7月

## 「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

○ 講師等の紹介	2
○ 講座のスケジュール	3
○ テキスト LESSON 14～LESSON 26	4～29
○ 収録テープ等の貸出しについて	30
○ アンケート	31

## 会員募集のお知らせ

### 『賛助会員』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援を受けて、各種事業を実施していますが、多様な事業の展開を目指し、事業を充実させていくためには自主運営基盤の確立が重要です。このため、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご理解、ご支援をいただくことが大切であると考え、財団の設立目的にご賛同下さる方々を賛助会員として募集しています。

#### 年会費

- 法人・団体／一口 2万円
  - 個人／一口 5千円
- ※各一口以上です。

#### 会員特典

- 財団発行の刊行物等の無料配布
  - 財団主催の展示会等の行事の案内や情報の提供などがあります。
- 入会には、申込書が必要ですので、希望される方は、財団本部(札幌)又はアイヌ文化交流センター(東京)にお問い合わせ下さい。

#### 会費の用途

- 講演会の開催、アイヌ文化等に関する書籍等のライブラリーの整備などの自主事業の充実のために充てられます。

## 平成25年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2

発行年月 平成25年7月  
編集・発行 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構